

武蔵野中央病院における新型コロナウイルス感染症の発生（第6報）について
市長メッセージ

小金井市新型インフルエンザ等対策本部長 西岡 真一郎

昨日（6月16日）の夕方、武蔵野中央病院から、新型コロナウイルス感染症の発生（第6報）が、病院ホームページ上で発表されました。

5月25日の第1報の発表から、感染者数が発表ごとに増え、6月16日時点では54名となりました。市民の皆様、特に近隣にお住まいの方は、大変にご心配をされているかと思いますが、多摩府中保健所等の関係機関からの情報に基づき、引き続き冷静な行動をお願いいたします。

武蔵野中央病院については、対象者全員のPCR検査が終了し、東京都多摩府中保健所と厚生労働省クラスター班のご指導のもと、総力をあげて院内の感染拡大防止に取り組んでいるところです。今回の感染は、閉鎖病棟で起こっており、感染者の追跡ができています。病院関係者以外の方の感染を心配する事案ではありません。

東京都の発表における本市感染者は5月12日時点で17名となっており以降、6月16日時点で31名となりましたが、この間、武蔵野中央病院以外での本市感染者は確認されておりません。

感染症を含めて、病気については、理解を深めることが、ご自身の生活への影響を少なくすることにつながります。市民の皆様におかれましては、地域の医療を支えるため、献身的に医療に従事していただいている方への感謝と配慮をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の第2波の流行が最小限となるよう、こまめな手洗い、咳エチケット、適切なマスクの着用、3密を避ける生活、発熱時や体調不良時の外出を控えるなど、感染しない、感染させない行動をお願いします。

市は、地域の医療崩壊が起きないように、小金井市医師会の皆様と連携しつつ、医療従事者を支援してまいります。